

※このメールは全国介護事業者連盟会員の方へ配信しております。

- 全国介護事業者連盟ホームページ
<https://kaiziren.or.jp/>
- 2024年9月18日「DXなんでも相談窓口」をホームページに設置し、介護・障害福祉業界のDX促進をスタートいたしました。
<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2024/09/press20240918.pdf>
- 介護チャンネル 全国介護事業者連盟公式チャンネルに是非ご登録をお願いいたします。
https://www.youtube.com/channel/UCD50A6NnDt5Kbj1e3YJMb5Q?view_as=subscriber
- 全国介護事業者連盟公式 Facebook ページ
<https://www.facebook.com/kaiziren>
- 全国介護事業者連盟公式 X (旧 twitter)
<https://twitter.com/kaiziren/status/1308658754259308546?s=21>
- 全国介護事業者連盟公式 instagram
<https://www.instagram.com/kaiziren/>
- 本内容に関するお問い合わせ、およびメールマガジン配信先の追加（法人幹部、各事業所の管理者や職員などのメールアドレス）を希望される場合こちらまでお願いします。
Mail: info@kaiziren.or.jp

／／／／／／／ ★目次★ ☆◇ ／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／

- 全国介護事業者連盟からのお知らせ
- 厚生労働省ニュース/内閣府ニュース
- 介護・障害福祉ニュース

理事挨拶

このたび、一般社団法人全国介護事業者連盟の理事を拝命いたしました、HITOWA ケアサービス株式会社 執行役員 山本晃弘と申します。

当社は、「あなたに会えてよかった」と言われるケアサービスの提供を理念に掲げ、全国で主に有料老人ホームの運営をはじめ、在宅系サービスを含む多様な介護サービスを展開しております。ICT や介護 DX の導入と活用、人材育成、さらには外国人材との協働など、現場から未来の介護を創るための取り組みに挑戦を日々続けております。

一方で、少子超高齢化が急速に進展する中において、社会保障制度の持続可能性、介護人材の確保と育成、サービスの質の向上といった課題は、ますます深刻化しており、私たちの働き方や暮らしにも直結する重要なテーマとなっております。このような状況において、全国組織としての介事連の力を活かし、現場の声を政策に反映させるとともに、業界の垣根を越えた連携を通じて、新たな価値の創出に取り組んでまいります。

その実現には、私たち自身の声を直接届ける仕組みが必要です。個々の力は小さくとも、結集することで大きな力となる一まさに、介事連が持つ本来の強みが今、求められていると感じております。状況や立場はそれぞれ異なりますが、個々にできることはたくさんあります。そのような主体的な関わりこそが、やがて現場を動かし、そして社会を動かす力になると信じております。この想いを胸に、業界団体の一員として微力ながら尽力してまいります。

誰もが安心して老後を迎えられる社会の実現に向け、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

山本 晃弘（やまもと あきひろ）

HITOWA ケアサービス株式会社 執行役員

一般社団法人全国介護事業者連盟 理事

一般社団法人全国介護事業者連盟 関東ブロック支部 ブロック監査

一般社団法人全国介護事業者連盟 東京都支部 幹事・事務局長

公益社団法人全国有料老人ホーム協会 理事

一般社団法人顧問介護士協会 顧問

高齢者住宅経営者フォーラム協議会 世話人

社会福祉法人東朋会 評議委員

◆自由民主党 政務調査会 社会保障制度調査会・医療委員会・介護委員会 合同会議にヒアリングとして出席し、『介護現場の現状と課題』について意見提言を行いました（2025年5月12日）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/05/youbou20250512.pdf>

◆公明党 「社会保障制度調査会」と「地域共生社会推進本部」合同介護関係団体ヒアリングに出席し、『介護現場の現状と課題』について意見提言を行いました（2025年5月13日）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/05/youbou20250513.pdf>

◆参議院自由民主党 政策審議会にヒアリング団体として出席し、『介護現場の現状と課題』について意見提言を行いました（2025年5月14日）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/05/youbou20250514.pdf>

◆公明党 「社会保障制度調査会」・「障がい者福祉委員会」合同障がい者福祉関係団体ヒアリングに出席し、『物価高騰対策』について意見提言を行いました（2025年5月15日）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/05/kourou20250515.pdf>

◆小野寺五典 自由民主党政務調査会長に『介護分野における更なる賃上げと物価高への対策を可能とする特段の措置に係る「骨太の方針2025」への明記について』要望書を提出いたしました（2025年5月19日）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/05/youbou20250519.pdf>

◆全国介護事業者連盟 北陸三県合同企画『介護・障害福祉事業所向け AI 活用セミナー』を開催いたします（2025年6月18日）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/04/toyama20250618.pdf>

◆全国介護事業者連盟公式チャンネル 介護チャンネル

介護・障害・保育平均年収 500万円の実現に向けて実現可能性や具体的方法について

<https://www.youtube.com/watch?v=NnpJizgNqXA&t=66s>

令和7年4月 財務省の提言 介護報酬削減に向けて賃上げ阻止・住宅型有料の改革

<https://www.youtube.com/watch?v=tSuaFmt0eYg>

【全国介護事業者連盟動向】

- 5月12日 長崎県支部・障害福祉事業部会長崎県支部 幹事会の開催（長崎県 オンライン）
- 5月12日 神奈川県支部・障害福祉事業部会神奈川県支部 幹事会の開催（神奈川県 オンライン）
- 5月13日 全国介護事業者連盟北陸三県合同セミナー「今後の介護保険改革の行方～制度の持続性を高めていくために～」の開催（富山県 オンライン）
- 5月13日 富山県支部・石川県支部・福井県支部 合同幹事会の開催（富山県 オンライン）
- 5月15日 九州・沖縄ブロック支部 幹事会の開催（福岡県 オンライン）
- 5月15日 兵庫県支部 幹事会の開催（兵庫県 オンライン）
- 5月16日 東海・北陸ブロック支部 幹事会の開催（福井県 岐阜県 オンライン）
- 5月16日 鳥取県支部・障害福祉事業部会鳥取県支部 幹事会の開催（オンライン）
- 5月16日 滋賀県支部 年次総会・障害福祉事業部会滋賀県支部 設立総会の開催
- 5月17日 奈良県支部 年次総会・障害福祉事業部会奈良県支部 設立総会の開催
- 5月19日 厚生労働省『有料老人ホームにおける望ましいサービス提供のあり方に関する検討会（第3回）』に事務局長が出席（東京都）

- 5月19日 第2回大会運営・実行委員会の開催（オンライン）
- 5月19日 四国ブロック支部 幹事会の開催（オンライン）
- 5月19日 新潟県支部・障害福祉事業部会新潟県支部 設立総会・記念講演の開催
- 5月20日 山口県支部 幹事会の開催（オンライン）
- 5月23日 香川県支部・障害福祉事業部会香川県支部 幹事会の開催（香川県 オンライン）
- 5月25日 神奈川県支部 年次総会・障害福祉事業部会神奈川県支部 設立総会の開催

■ 厚生労働省ニュース/内閣府ニュース

第120回社会保障審議会介護保険部会資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_57936.html

戸籍等の記載事項に氏名の振り仮名を追加することに伴う影響への対応について

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/05/kourou20250521.pdf>

有料老人ホームにおける望ましいサービス提供のあり方に関する検討会（第3回）資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_57904.html

福祉施設や在宅の要配慮者に対する資格確認書の交付等について

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/05/kourou20250513.pdf>

■ 介護・障害福祉ニュース

「一刻も早く」「遅すぎる」 介護職の賃上げ、早期実現を迫る声相次ぐ 人材流出で募る苛立ち＝介護保険部会

<https://www.joint-kaigo.com/articles/38031/>

介護保険改革、全国を3地域に区分 課題山積のサービス体制の再構築 議論本格化

<https://www.joint-kaigo.com/articles/38019/>

在宅介護、都市部で新モデル構想 厚労省 ICTで24時間対応 訪問・通所など包括提供

<https://www.joint-kaigo.com/articles/38004/>

介護職の年収、300万円未満が5割超 マイナビ調査 500万円超は数%

<https://www.joint-kaigo.com/articles/37807/>

介護・障害・保育、分野横断の体制整備に本腰 厚労省 人員兼務や設備共用など議論加速

<https://www.joint-kaigo.com/articles/37712/>

■ 賛助会員広告【KAERU株式会社】

《現場の“金銭管理の負担”を軽減するプリペイド型キャッシュレス「KAERU Biz 介護」》

「現金の預かりや立替払いが大変」「金銭管理中のトラブルが不安」そんなお悩みを抱える介護施設の皆様へ。

「KAERU Biz 介護」は、事前チャージ式のプリペイドカードと PC の管理画面を連携して使う、金銭管理支援ツールです。預り金、立替金をキャッシュレス化して業務効率アップ、リスク低減を実現できます。

【KAERU Biz 介護導入のメリット】

- ・ 預り金/立替金の記帳作業、残高確認作業を削減！
- ・ 金銭を取り扱う上での紛失リスク、不正リスクを低減！
- ・ ご家族もスマホで残高/利用履歴を見れるので、毎月の明細送付作業も削減！

【KAERU Biz 介護詳細はこちら】

<https://x.gd/Nevqn>

お問い合わせ、お打ち合わせのご依頼はお気軽にお申し付けください！

sales@kaeru-inc.co.jp



■ 編集後記

仕事の介護の両立支援で勤務先に求めるもの 介護の「情報」よりもテレワーク等の「制度」が上位

働きながら家族を介護する人に実施したアンケートによると、仕事と介護の両立が困難になった場合に自分がとる選択として「介護サービスの利用を増やす」は 23.2%でした。それに対し「時短勤務」「離職」「転職」など働き方を変える回答は 66.6%でした。

また、仕事と介護の両立支援で企業に求める対策としては「テレワーク」「介護休暇充実」など勤務形態に関するものが上位で、セミナーなど「介護に関する情報提供」は 8 番目でした。

今年 4 月に改正育児介護休業法が施行されました。一般企業向けに「介護離職防止コンサルティング」などを始める介護事業者も増えています。しかし、どうしてもその内容は「介護保険の仕組み・使い方」などの情報提供や、家族への介護サービス提供が主になってしまうのではないのでしょうか。

社会保険労務士など、労務・雇用の専門家としっかり連携して、企業の勤務形態の見直しを支援するサービスの方が、当面はニーズがありそうです。

【配信元】一般社団法人全国介護事業者連盟 <http://kaiziren.or.jp/>

※2025 年 2 月 1 日より、下記住所に移転いたしました

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-3-1 麹町富士ビル 5 階

TEL : 03-5215-5063 FAX : 03-5215-5064

掲載内容の無断転載・再配布は固く禁じます。配信不要の方はこちらにご連絡ください

info@kaiziren.or.jp